

マナーを守ろう!

この季節は、通勤や通学などで新しく電車を利用する人が増えるね。そこでぜひ気をつけてもらいたいが、駅や車内でのマナーなんだ。一人ひとりがちょっと注意するだけでみんなが気持ちよく電車を利用できる。ここではマナーの大切さをおさらいするよ。



Q どんないけいけないの?

電車を利用する時のマナーはたくさんあるけど、ここではまわりに迷惑がかかるだけでなく、事故につながる事からについて説明しよう。

① かけ込み乗車はやめよう!

発車時刻ギリギリ! なんとかあの電車に乗りたくて、階段をかけ下りたり、かけ上ったりするのはとてもあぶないよ。ころんだり、ほかの人にぶつかりたりして思わぬケガをする。また、扉の閉まりかけた電車に強引に乗ろうとして衣服や体にはさまれたりするのもとても危険だ。間に合いそうないときは、落ち着いて次の電車を待とうね。

② 黄色の線の外側を歩かない!

ホームの黄色の線はこれより外側には出ないで、という目印なんだ。ホームに入って来た電車や、動き始めた電車はゆっくり動いているようでもすごいパワーだ。万一ふれてしまうと大きな事故につながってしまう。また、うっかり線路に落ちてしまったらとても危険だね。

だから電車を待つときは黄色の線の内側で。ホームを走り回ったりして遊ぶのも、ほかの人に迷惑だし、危ないからやめようね。

③ 開くドアに注意!

意外に多いのが、電車のドアによりかかったり、手をついていたりして外をながめていて、ドアが開く時、戸袋に持ち物や腕が引き込まれてしまう事故だ。電車のドアが開いたり閉まったりする時の力はかなり強い。特に子どもたちは体が小さくて腕も細い。これから半袖で汗をかく夏は絶対に気をつけてね。

これらのことはとても危険だし、電車の運行を乱すことにもつながって、たくさんの人に迷惑をかけることにもなるので十分注意してね。



ドアによりかかったり、手をつくのは危ないのでやめよう

安心して楽しく乗るためのマナーチェック!

駅や電車の中はたくさんの方が利用する公共の場所。一人ひとりがマナーを守れば、みんなが気持ちよく利用できるし、より安全に電車は走ることができる。

みんなきちんと守れているかな? 家族でチェック表で確認してみよう!

マナーチェック表		
	できている	できていない
降車する人が降りてから乗ろう!		
座席はできるだけつめて座ろう!		
体の不自由な人やお年寄り、赤ちゃんをだっこしたお母さんや妊婦さんには席をゆずろう!		
走りまわったり、大きな声でさわぐのはやめよう!		
車内でお化粧はしない!		
車内でものを食べたり、ゴミを捨てたりしない!		
混んでいたら、できるだけ中へつめよう!		
大きな荷物は他の人の迷惑にならない所へ置こう!		
車内が混雑している時はリュックサックは背負わず前に持とう!		
車内で携帯電話はマナーモードにし、通話はやめよう。優先席付近では電源を切ろう!		
足を組んで座らない!		
音がもれているヘッドホン。音量はひかえめに!		
通路やドアの前には、しゃがまない!		

【ワンポイント】お酒に酔ったら要注意

お酒に酔っていい気持ちで電車の中で眠っているお父さん。よく見かける光景だね。降りる駅を乗り過ぎてしまったりして大変だけど、特に危ないのが電車を降りた時。電車から降りたときに、ふらふらと体がよろめいて走りだした電車に接触してしまうことがある。大きなケガにもつながるから、お父さんに注意してあげよう!